

導入設備写真撮影時に特に注意が必要な設備区分及び撮影例

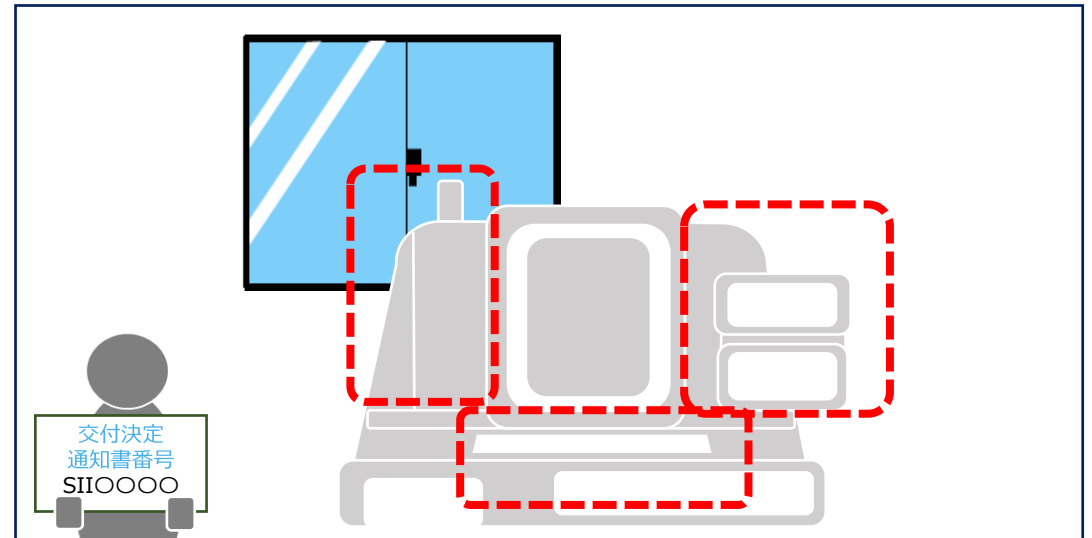
※ 導入設備写真の撮影方法については、「事務取扱説明書」及び「実績報告の手引き」を参照してください。

設備の撮影の際には、それぞれの**本体の構成**がはっきりと確認できるように撮影してください。
以下に、特に注意が必要な設備区分及び撮影例を示します。
該当する設備種別がない場合も、撮影例を参考に撮影してください。

撮影例① 工作機械

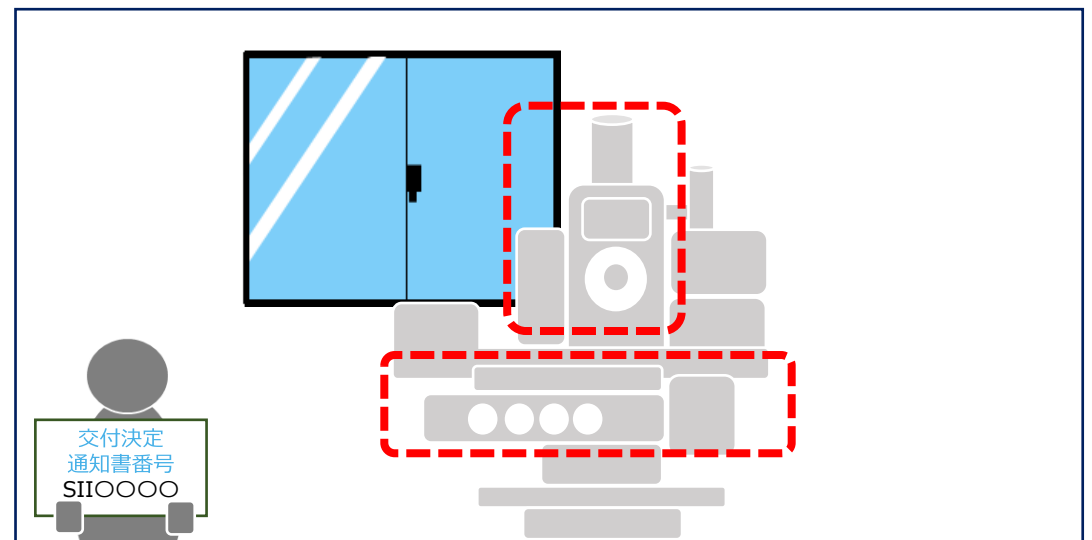
例1) 旋盤

本体に「ベッド」があり、ベッドの周囲に「主軸台」「心押し台」「往復台」「送り装置」などが確認できる。



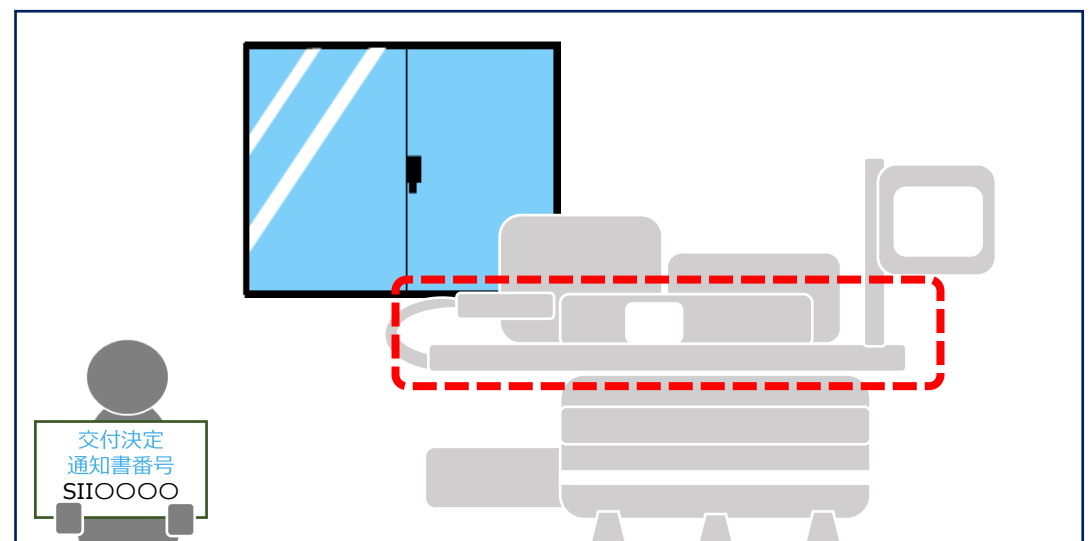
例2) フライス盤

本体に「主軸」及び「テーブル」があり、「主軸頭」「コラム」「サドル」などが確認できる。



例3) 研削盤

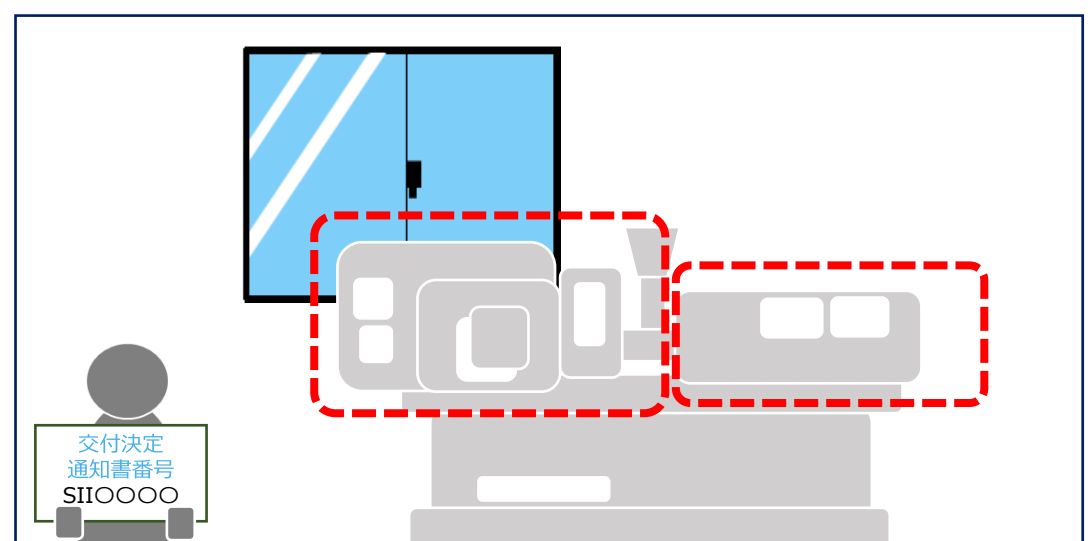
本体に「砥石」が装着されていることや、「砥石フランジ」「コラム」「テーブル」などが確認できる。



撮影例② プラスチック加工機械

例) 射出成形機

本体に「射出部ユニット」や「型締めユニット」「コントローラ」「金型」などが確認できる。

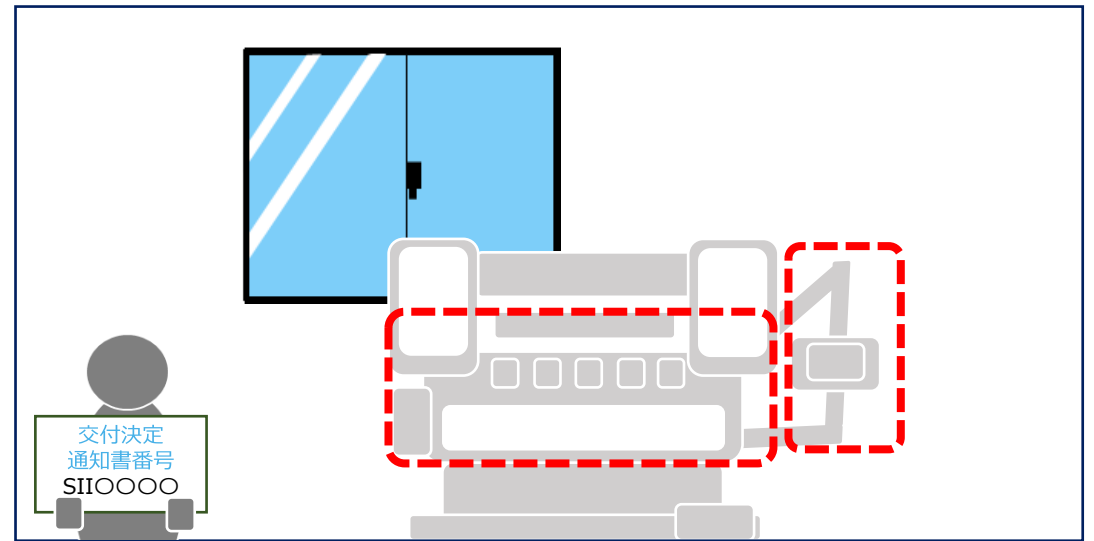


導入設備写真撮影時に特に注意が必要な設備区分及び撮影例

撮影例③ プレス機械

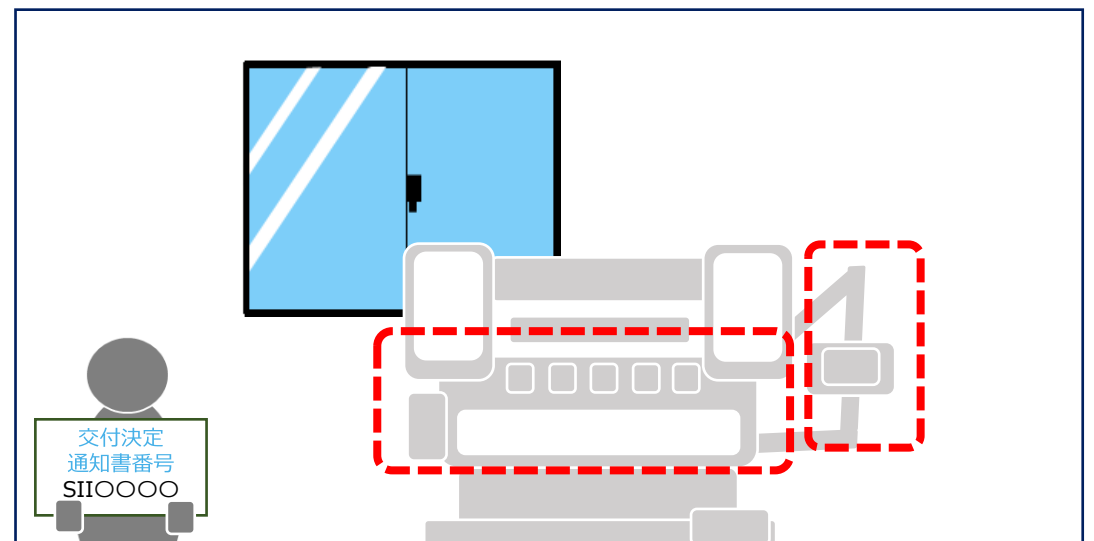
例1) サーボプレス

本体のプレス部位及び「サーボモーター」「サーボパネル」などが確認できる。



例2) パンチングプレス

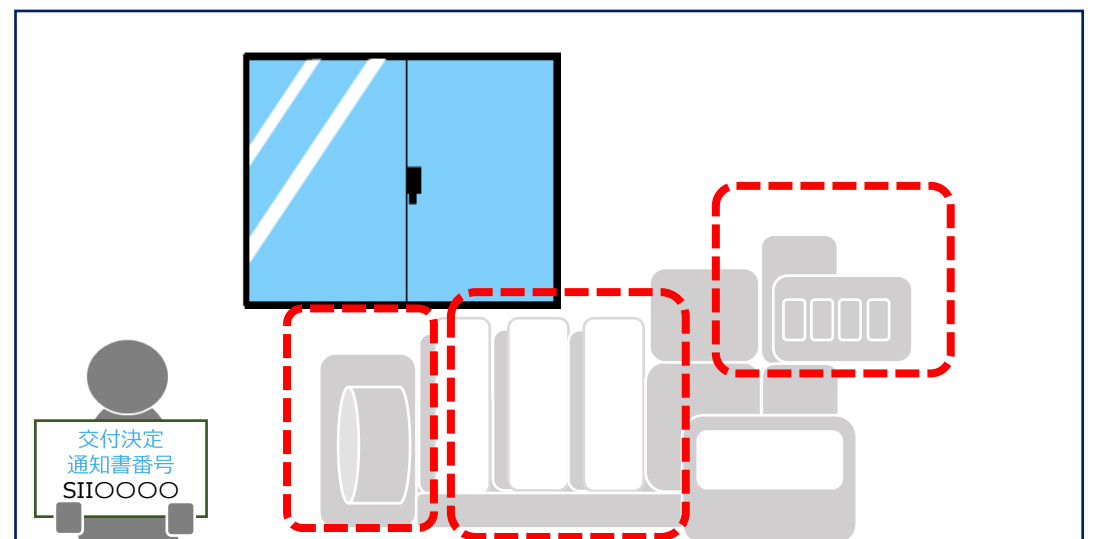
本体の「テーブル」及び「タレット」「ダイホルダ」「ストライカー」「クラッカー」などが確認できる。



撮影例④ 印刷機械

例1) 印刷機（有版）

本体に「給紙部」「排紙部」「ユニット部」などが確認できる。



例2) デジタル枚葉印刷機

本体に「給紙部」「排紙部」が確認できる。

